

＜研修部会：平成 28 年度事業評価＞

1. 研修会の人材バンク（講演者リスト）を作成する

各医療機関に調査を実施し、疾患別、病院別でまとめ、協議会 HP へ公開する

実績：平成 28 年 6 月時点の情報を協議会 HP にて公開済

(<http://www.okican.jp/menuIndex.jsp?id=21409&menuid=6338&funcid=28>)

評価：10 点

2. 医師向けに早期診断のための研修会を開催する

毎年、各拠点病院にて開催する（年 5 回）

実績

琉大病院	膵がんの早期診断のための研修会	12 月 21 日（水）	小橋川嘉泉先生（浦添総合病院）
那覇市立病院	遺伝性乳がん卵巣がん症候群に対する リスク低減手術～早期診断のその先へ～	7 月 19 日（火）	田村充利先生（南部医療センター）
県立中部病院	頭頸部がんの診断と治療について	11 月 25 日（月）	本間明宏先生（北海道大学大学院）
県立宮古病院	消化器がんに対するステント治療	7 月 22 日（金）	嘉数雅也先生（南部医療センター）
県立八重山病院			

評価：7 点

3. 医師向けに化学療法の副作用対策を含む研修会を開催する

毎年、各拠点病院にて開催する（年 5 回）

実績

琉大病院	分子標的薬の副作用について	6 月 30 日（木）	喜舎場朝雄先生（中部病院）
那覇市立病院	通院治療の実状とアドバイス	11 月 24 日（木）	里見雄次先生（琉大病院）
県立中部病院	琉大病院におけるがん患者に対する 周術期口腔機能管理の取り組み	平成 29 年 2 月 23 日（木）	西原一秀先生（琉大病院）
県立宮古病院	肺がんの化学療法について	10 月 18 日（火）	上若生先生（県立宮古病院）
県立八重山病院			

評価：7 点

4. 医師向けに放射線療法の副作用対策を含む研修会を開催する

毎年、各拠点病院にて開催する（年 5 回）

実績

琉大病院	前立腺がんについて	9 月 29 日（木）	有賀拓郎先生（琉大病院）
那覇市立病院	子宮がんの放射線療法とその副作用に ついて	平成 29 年 3 月 14 日（火）	橋本成司先生（那覇市立病院）
県立中部病院	放射線科による骨転移の治療—内照射療法 （ストロンチウム 89）を中心に—	6 月 2 日（木）	平安名常一先生（琉大病院）
県立宮古病院	放射線治療について	8 月 1 日（月）	伊良波志朗先生（南部医療センター）
県立八重山病院			

評価：7点

5. 認定薬剤師制度の活用、薬剤師向けの研修会を開催する

(1) 緩和薬物療法認定制度活用、緩和医療学会での単位取得を視野に入れた薬剤師向けの研修会を企画し、実施する

実績：薬剤師教育セミナー（日時：平成28年7月22日（金）19：00～20：30 会場：那覇市立病院）

(2) がん専門薬剤師制度の活用、沖縄県独自のがん研修修了薬剤師制度を策定する

実績：

評価：5点。

6. 看護師を対象に研修会を開催する

年1回以上開催する

実績：

評価：保留

7. 放射線技師を対象とした研修会を開催する

年1回以上開催する

実績：「沖縄県放射線治療研究会」（日時：平成28年10月9日（土）14:00～17:00 会場：社会医療法人敬愛会 中頭病院 テーマ：ライナックのシステムについて）

評価：10点

8. 検査技師を対象とした研修会を開催する

年1回以上開催する

実績：

評価：保留

9. がんのリハビリテーションに関わる医療者を育成するための研修会を開催する

年1回以上開催する

実績：初学者のためのがんのリハビリテーション講習会（日時：平成29年3月4日（土）14：00～16：00、3月5日（日）9：00～16：00 会場：那覇市立病院）

評価：10点

## <研修部会：平成29年度事業計画>

1. 医師向けの早期診断のための研修会を開催する  
各拠点病院、診療病院にて研修会を開催する。
2. 医師向けの放射線療法及び化学療法の副作用対応も含む研修会を開催する  
各拠点病院、診療病院にて放射線療法及び化学療法の副作用に関する研修会を開催する。
3. 看護師対象に研修会を開催する。  
年1回開催する。
4. 放射線技師を対象とした研修会を開催する  
各拠点病院にて、年に一回放射線技師向けコメディカルスタッフを対象とした研修会を開催する。
5. 検査技師を対象とした研修会を開催する  
各拠点病院にて、年に一回検査技師向けコメディカルスタッフを対象とした研修会を開催する。
6. 認定薬剤師制度の活用、薬剤師向けの研修会実施
  - (1) 緩和薬物療法認定薬剤師制度活用、緩和医療薬学会での単位取得を視野に入れた薬剤師向けの研修会を企画・実施する。
  - (2) がん専門薬剤師制度（病院薬剤師向け）の活用、外来がん治療認定薬剤師制度の活用を検討する。
7. 多職種で構成されたチームでがん治療の副作用対策が行えるようチームを対象とした研修会を開催する。  
年1回開催する。
8. がんのリハビリテーションに関わる医療従事者を育成するための研修会を開催する  
年1回開催する。
9. 協議会活動の報告  
これまでの部会活動についてポスターを作成し、県内の薬剤師会、細胞学会、看護研修学会などでポスター展示を行う。また、医師会館でポスターセッションで報告する。
10. 研修会の人材バンク（講演者リスト）の作成  
各医療機関に調査を実施し、疾患別、病院別でまとめ、協議会HPへ公開する。
11. 拠点病院主催の研修会スケジュールの作成  
各拠点病院主催の研修会の日時、内容を作成し協議会HPへ公開する。

